



お知らせします!

ふるさとづくり事業の実施状況

創刊号で、ご紹介した「広域活動計画」のふるさとづくり事業のうち、平成6年度は、14事業に取り組んでいます。
現在までに実施した事業の中から、主なものを紹介します。

高岡地区広域圏観光物産展

10月4日(火)と5日(水)の2日間、JR新宿駅西口「プラザナード」(京王プラザホテル内通路)で、観光物産展を開催しました。

銅器や海産物など圏域内の特産品の展示や即売を行う一方、観光パンフレットを配布し、圏域のPRを行いました。

会場正面には高岡なべまつりで使われる「ジャンボなべ」を展示し、アトラクションとして、高岡伝統産業青年会のメソバーによる「やがえふ」の踊りを披露しました。

また、一等に小矢部産コシヒカリ「メルヘン米」が当たる抽選会には長い列ができるなど、2日間で約5千人が訪れ、会場はおおいに賑いました。



第一回 高岡地区広域圏ペタンク大会

主催 高岡地区広域圏事務組合
共催 高岡市老人クラブ連合会 小矢部市長寿会
氷見市老人クラブ連合会 福岡町長寿会

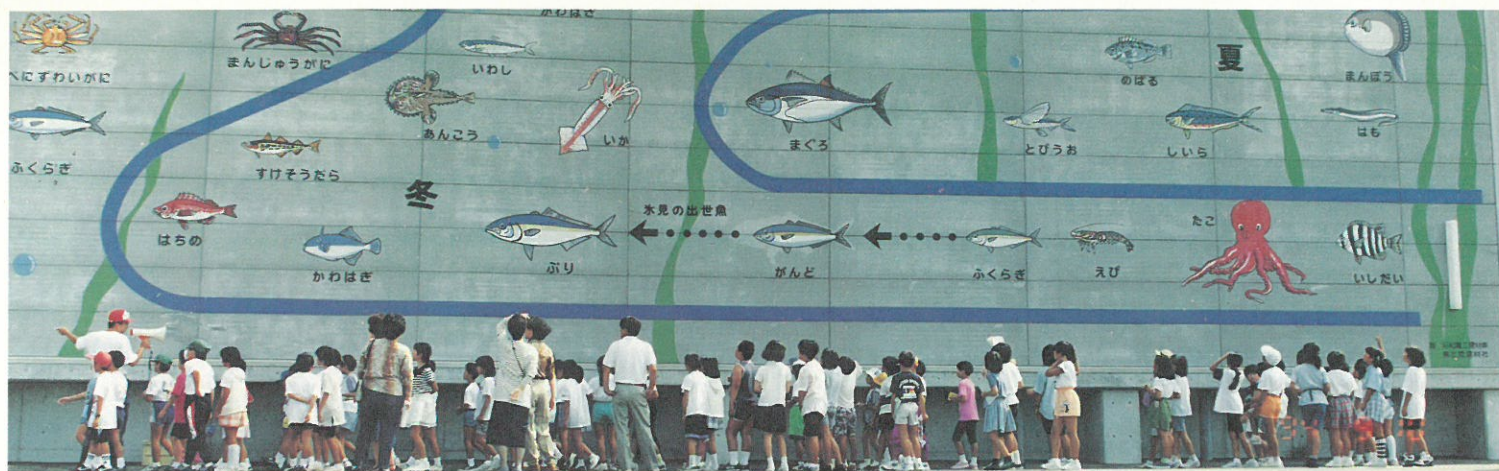


ペタンク大会

高齢者の健康づくりを目的として、ペタンク大会を9月27日(火)高岡市庄川緑地公園で開催しました。

当日は、あいにくの小雨でしたが、各市町から、48チーム約200名の参加があり、和やかななかにも熱い戦いが繰り広げられ、各チームの交流も深まりました。

優勝 竹寿会(高岡市)
次勝 西中(小矢部市)
三位 二塚A(高岡市)
八代A(氷見市)



ふるさと再発見ツアー

小学校4年生を対象にした「ふるさと再発見ツアー」を実施しました。

このツアーは、学校週5日制を利用し、1泊2日の体験旅行を通してふるさとへの理解を深めるとともに、郷土愛をなくむことを目的として、9、10、11月の合計3回実施し、約200名の参加がありました。

高岡駅前を大型バスでスタートし、圏域の名所旧跡などを各市町の観光ボランティアガイドの方々の説明を受けながら巡回しました。

宿泊場所の小矢部市サイクリングターミナルでは、レクリエーションゲームを楽しみ、たくさんの新しい友達ができました。

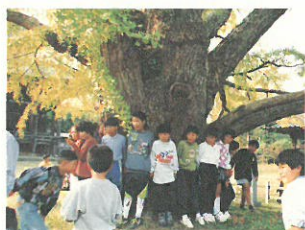


(1日目)

高岡駅前—土蔵づくりの家(高岡市)—鑄物発祥の地(高岡市)—氷見漁港—湊川カラクリ時計「虹の橋」(氷見市)—朝日山公園(氷見市)—勝興寺(高岡市)—高岡市万葉歴史館—二上山万葉ライン(高岡市)—とやま・ふくおか家族旅行村(福岡町)—小矢部市サイクリングターミナル

(2日目)

小矢部市サイクリングターミナル—稲葉山牧場(小矢部市)—クロスランドおやべー佐伯家(福岡町)—高岡駅前



ふるさと再発見ツアーに参加して

ぼくは、ふくおか家族旅行村のピクニカル広場で、新しくできた友達と、思いっきり走りまわりました。広くてとても気持ちよかったです。

ぼくが特にうれしかったことは、阿尾小学校の城下君と友達になって、オセロなんかをして遊んだことです。

氷見市立加納小学校
干場 翔麻

知らない学校の人たちと旅行するのは初めは、少し不安がありました。

ツアーで一番思い出になったことは、他の学校の人たちと友達になったことと家の人たちとはなれてとまることができたことです。とてもいい経験ができました。

福岡町立福岡小学校
浦野 美緒

ぼくは、クロスランドタワーに登るのは、はじめてで、楽しかった。氷見の噴水もきれいだったし、からくり時計も、すごいなあと思いました。知らない所を見れていい経験になった。

小矢部市立石動小学校
堀内 克哉

牧場で牛を見たり、クロスランドタワーに登ったりして、たいへん楽しいツアーでした。

一番うれしかったのは、蟹谷小学校の坂田典子さんと友達になれたことです。

高岡市立野村小学校
深松 香織



サイクルスポーツを通して、家族のふれあいと健康増進を目的として、9月18日(日)ファミリーサイクリングを実施しました。コースは、それぞれ各市町より一斉にスタートして、約120人が高岡市水道つつじ公園をめざしました。

目的地の水道つつじ公園では、圏域にかかわりのあるクイズをして楽しみながら理解を深め、昼食時には参加者全員でバーベキューを楽しみました。

1994・9・18



ファミリーサイクリング

今回ご紹介した事業につきましては、平成7年度も継続して実施する予定です。

平成5年度高岡地区広域圏事務組合決算報告

歳入

618,732千円

分担金及び
負担金 557,273千円

県支出金 50,000千円

財産収入 8,775千円

繰越金 1,272千円

諸収入 1,412千円

歳入合計 618,732千円

平成5年度一般会計の歳入の主なものは、関係市町からの分担金や富山県からの高岡地区ふるさと市町村圏基金積み立てのための助成金などです。

また、歳出の主なものは、ふるさと市町村圏基金への積立金500,000千円(前年度分の積立金5億円と合わせて基金総額10億円)や公害センターの運営費52,790千円及び当組合の管理運営費51,402千円などです。

なお歳入総額618,732千円から歳出総額607,854千円を差し引いた10,878千円を平成6年度へ繰越しました。

平成5年度分担金の内訳

(単位:千円)

	総務費分担金		衛生費分担金	計	比率(%)
	一般管理費 分担金	ふるさと市町村圏 基金分担金			
高岡市	27,716	244,260	30,942	302,918	54.3
氷見市	11,254	99,180	10,979	121,413	21.8
小矢部市	7,782	68,580	9,437	85,799	15.4
福岡町	4,309	37,980	4,854	47,143	8.5
合 計	51,061	450,000	56,212	557,273	100.0

歳出

607,854千円

議会費 335千円

総務費 551,402千円

衛生費 52,790千円

公債費 3,327千円

歳出合計 607,854千円

『ふるさと名人』大募集!

あなたの身近にいる『ふるさと名人』を紹介してください。

○資格要件

- ・日常生活をする上で役に立つ技能・才能を持つ人
- ・そのことを職業としていない人
- ・高岡地区広域圏(高岡市、氷見市、小矢部市、福岡町)に在住の人
- ・本人以外の人の推薦があること

*応募締め切り 平成7年3月10日(金)

…ふるさと名人…

日常生活に密着した趣味や娯楽などで、優れた技能や才能を持った隠れた名人を募集します。推薦のあった人を選考のうえ「ふるさと名人」に認定し、その人の持つ技能やノウハウを広く住民の皆様にご紹介して、地域住民相互の交流を図るものです。

※ご一報ください。応募用紙を送付いたします。

(お問い合わせ・応募先)

高岡地区広域圏事務組合総務課 ☎ 20-1680
高岡市企画調整部企画課 ☎ 20-1226
氷見市企画調整部企画課 ☎ 74-8011
小矢部市総務部企画調整課 ☎ 67-1760(代)
福岡町企画室 ☎ 64-5333(代)

※推薦していただいた方には、粗品を進呈いたします。



水と緑と人と大地



このマークは、エリアを構成する4つの市町「高岡市」「氷見市」「小矢部市」「福岡町」をそれぞれ象徴し、すべてのものがいきいきと個性をもったのびていることを表現しています。

—お問合せ・ご意見など—

いろいろな情報をお寄せ下さい。

電話 (0766) 20-1680

FAX (0766) 20-1659

〒933 高岡市広小路7番50号
(高岡市役所内)

発行・編集
高岡地区広域圏事務組合総務課

この紙は森林資源保護のため再生紙を使用しています。